

チーム浜 大勝利！



運動会が終わりました。子どもたちは、心をひとつにして力いっぱい演技し、競技し、応援し、そして係活動もがんばり、今年も「チーム浜」の団結力を見せつけてくれました。今年のスローガンは、

「本気のはまっこ見せてやれ！」 でした。

「はまっこ」は本校の「はきはきあいさつ」「まもろうルール」「つぎつぎチャレンジ」「こころやさしく」の頭文字をとったスローガンです。たくさんの場面で本気の「はまっこ」が見られました。

そして、勝ち負けだけにこだわらない素晴らしい運動会。閉会式で「今、どんな気持ち？」という私の問いに「気持ちいい！」と返してくれた何人かの子どもたちは負けた白組でした。負けたけれど、勝ち負けを超える大きな達成感を感じていたのだと思います。帰っていく子どもたちの晴れやかな顔に、誇らしさを感じました。

保護者のみなさまには、朝早くからの子どもたちへの応援だけでなく、たくさんの方に最後の片づけまでお手伝いいただきましたこと、心より感謝申し上げます。今後ともよろしくをお願いします。



役に立つこと

「働くということばは、はた（周り）を楽にすることやで。」と、聞いたことがあります。周りの人たちのために自分が動くこと、そして役に立ったことで、人は自分の有用感を感じることができます。

昔は、家庭の中でも子どもの労働力が必要な場面が多く、子どもたちは、様々な場面で自分の有用感を感じることができました。でも今の家庭では、そんなにたくさんの仕事を子どもに与えられない状況です。

学校では、様々な係活動を通して、子どもたちに「周りのために動くこと」の経験をさせています。ただ、その結果「人の役に立って気持ちいい」に至っていない子どもたちもいます。その気持ちよさを経験できれば、「させられてる」ではなく、自分から動ける子どもたちになれるはずです。本校では、そんな子どもたちになって欲しいと、教職員全員で、委員会活動やいろいろな行事での実行委員や係活動を通して、子どもたちに「役に立つ」経験をさせ、その気持ちよさを感じさせたいと奮闘中です。

「大人になるということ」

大人になるということ

- それは 成長すること
- それは 自立していくこと
- それは 思いやりがもてる
- それは やさしい心
- それは いろいろな経験ができること
- それは 仕事をする
- それは つらいときもあること

すてきな大人

- それは 思いやりがある人
- それは 目標をもってがんばっている人
- それは 他人のことも考えてあげる人
- それは 心の広い人
- それは 人のために行動できる人
- それは いつもにこにこしている人
- それは 夢を持っている人

私は 明るくやさしい大人になりたい

ぼくは つらいことがあってもめげずにがんばる大人になりたい

ぼくは 人の役にたつものを発明する大人になりたい

私は 人のことも考えるカッコイイ大人になりたい

私は 心のきれいな大人になりたい

「大人になるということとは？」「すてきな大人とは？」そして「どんな大人になりたい？」
子どもたちに聞いてみてください。